

# 地域代表する40社 一堂に



地元企業が事業内容などについて説明した「リクルートラウンジ」の企業説明会＝20日、八戸プラザアーバンホール



## 説明会に就活生ら80人

### 事業内容に理解深める 八戸

北奥羽地方で事業展開する企業の人材確保や地元就職の促進に向け、デーリー東北新聞社が企画する「リクルートラウンジ」の企業内容説明会が20日、八戸プラザアーバンホールで開かれた。資料配布を含め、建設業や流通業などから地域を代表する40社がエントリー。高校生や大学生、転職希望者ら約80人が来場し、地元企業の事業内容などに理解を深めた。（小嶋嘉文）

リクルートラウンジは今年で5年目。説明会は高校生以上であれば誰でも参加でき、保護者同伴の学生もいた。各社はブースを構え、代表者や人事担当者が業務や職場環境などを説明。初参加した塗装専門工会社「佐々木商会」（八戸市）の佐々木雅史取締役は「自身を常に磨き、地域に貢献したい思いを持つ人材に来てほしい」。「小幡建設工業」（同市）の小幡千裕社長は、「コミュニケーション能力を持ち、素直に意見を聞き入れることができる地元の人材を採用したい」との考えだ。参加者はメモを取るなどしながら、真剣な表情で聞き入った。八戸学院大3年の野中淳生さん（21）は「ホームページや資料だけでは分からなかった部分を直接聞くこと

ができた。これから始まる就職活動の参考にしたい」と話した。説明会は今後も開催予定で、9月6日は同ホールで高校生を対象に実施するほか、9月17日には東京都内で大学生や専門学校生、UIJターンを考える社会人向けに行う。